

日本語日本文学専攻 博士課程前期

教育課程編成方針（カリキュラム・ポリシー）

ディプロマ・ポリシー達成のため、以下の講義科目、演習科目並びに特別研究を置き、学位論文を課す。括弧内はそれぞれのカリキュラム・ポリシーが対応するディプロマ・ポリシーを示す。

- CP1 個別指導により、研究計画に基づいた指導のもとで、本学学位規程に定められた基準の修士論文を課す。(DP1、DP2、DP3、DP4)
- CP2 日本文学・日本語学及び関連諸学に関わるより高度な専門知識の修得、理解のための講義科目を置く。(DP1、DP4)
- CP3 各分野における最先端研究成果を修得するための講義科目を置く。(DP2、DP3、DP4)
- CP4 課題の発見から解決のための方法を判断し、思考を練り上げるための演習科目を置く。(DP2、DP4)
- CP5 各専攻の諸分野について、関心と意欲を持つことのできる専門の科目を置く。(DP3、DP4)
- CP6 アクティブ・ラーニングに関する科目を置く。(DP2、DP3、DP4)
- CP7 専門的知識や技能によって、自発的に見出して解決した課題を発表しうる能力を養う専門の科目を置く。(DP2、DP4)